

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 見附市立見附第二小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒954-0022
新潟県見附市杉澤町3561

E-mail : mdaini@mituke-ngt.ed.jp

Website : http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mdaini/

児童生徒数：男子 16 名 女子 12 名 合計 28 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①「杉沢の森」「本明川」を中心に据えた自然体験活動の展開



地域の里山（杉沢の森や本明川）を中心とした自然観察・調査活動、自然保護活動により、子どもたちの自然を大切にしようとする意識が高まった。

②環境にやさしい取組（リサイクル活動、EM菌による給食の残食堆肥化、エコキャップ運動等）、いわゆるエコ活動の実践



リサイクル活動

エコキャップ運動

EM菌による堆肥化

里山の自然観察や降積雪量観測等を通して、地球の温暖化と環境の関係に気づき、地球温暖化防止を目指したエコ活動の実践力が身に付いてきた。

③降積雪量観測の継続

昭和44年から、市の依頼を受け、グラウンド等の降積雪量観測を行っている。今年度も継続して観測を行い、降積雪量の変化に目を向けていた。

統計資料の集積により温暖化傾向の状況をつかみ、地域社会へ貢献しようとする意識向上が図られた。



降積雪量観測

④地域の伝統食を調べたり、作ったりして継承しようとする活動



野菜の栽培活動



サツマイモ掘り



長岡菜漬け



伝統食作り（煮菜）

食の専門家や地域人材から協力してもらい、望ましい食生活についての学習、野菜の栽培、農作物の生産者体験、伝統食作り等を行った。低・中学年の児童は、食材の育ち方や生産者の願いや苦労を学んでいた。伝統的な食について学んだ高学年の児童は、文化の後継者としての自覚をもつことができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（降積雪量観測については、登校時の朝活動として行った）